



## こどもの薬の話



### ★ のみ薬とその特徴

#### 《ドライシロップ剤》

水に溶かして飲むことができる粉薬です。そのままでも比較的好い薬です。

#### 《小児用細粒・顆粒剤》

ドライシロップと同じようにみえますが、にがい薬を、甘味でくるんである薬です。

水で溶かして時間がたつと、苦味がでてくるので、すばやくのみましょう。

#### 《粉薬》

水に溶けにくく、甘味がない薬で、飲ませるのに苦戦するかもしれません。

#### 《シロップ剤》

甘くおいしい水剤です。おいしいので、子供が自分で飲んでしまわないよう気をつけましょう。

### ★ 薬の保存期間について

《粉薬》 2～3ヶ月位 ただし種類によるので、指示に従ってください。

《シロップ剤》 飲みきってください(飲み残した時は、すてること。)

《坐薬》 1年位

- ※ 小児の場合、薬の量は、症状、体重、年齢(月齢)で決まります。その都度、医師又は薬剤師に相談しましょう。



### ★ 薬をのむ時間について

『なぜ、子供は食前服用なの?』

おなかがいっぱいの子供は、薬をなかなか飲んでくれません。また体調の悪い時は、胃の機能もおちています。食事をする事で、吐いてしまうことがあるので、食前の服用がすすめられています。

### ★ 薬の飲ませ方

#### 《シロップ剤》

飲ませる前に、軽く振ってください。

1回に飲ませる量は、容器のふたの計量カップで示してあります。



#### 《ドライシロップ・小児用細粒・顆粒・粉薬》

- 乳児には、少量の水で練って、ペースト状にし、口中の上顎や頬に、ぬってみましょう。そのあとスポイトやスプーンで水を飲ませると良いでしょう。
- 粉薬をそのまま飲めない幼児には少量の水で、シロップ状にして、スプーンであげましょう。
- シロップ剤と一緒に処方されている時は、シロップ剤を定量はかり、それに溶かして飲ませると、簡単です。
- 薬を飲んだ後、口の中に薬が残らないように、水を飲ませて下さい。

※ 『どうしても薬を飲んでくれない子には??』

ジュース・アイスクリーム・ゼリー・ヨーグルト・ジャム等・子供の好きなものに混ぜて与えてみましょう。

#### 特に苦味の強い薬の場合

- ① ココアパウダーと混ぜる。
- ② ゼリーで粉薬をくるんでしまう。
- ③ アイスクリームにまぜる。(特にチョコレート味がベスト!!)甘味と冷たさで味覚が、にぶくなるのを利用しています。

※ただし、酸性のジュースや乳酸菌飲料に混ぜると、薬の効力が落ちてしまうものや、ミルクや牛乳に混ぜると、吸収されにくくなる薬もあるので、注意が必要です。基本は水です!!

お薬はのまなければ、ただの粉です。お母さん、お父さん、がんばってください!!